

「南日本Big Advance」の取扱い開始について

当行は、地域の事業者さまの経営課題解決支援を目的として経営支援プラットフォーム「南日本Big Advance」の取扱いを開始しました。

1.概要

「南日本Big Advance」とは、全国の参加金融機関が参加する「Big Advance」会員企業とのビジネスマッチングや大企業とのコラボレーション、情報・メディア機能、福利厚生サービスの提供など事業者が抱えるさまざまな経営課題に応えることを目的にした経営支援プラットフォームです。本サービスを導入することにより、各種情報機能を搭載した万能型システムで汎用性や拡張性に優れるほか、県外向けの販路支援として既存のWIN-WINネット業務との相乗効果も期待できることから、取引先の潜在ニーズのキャッチアップによる提案型営業(マーケットイン)が可能となり、当行が目指すお客さま支援が可能となると考えています。

2.取組状況

2021年度から本格的に取扱い開始しており、2021年9月末時点で462件の契約をいただいている。

引き続き、取引先のニーズの発掘等含めコンサルティング支援を行っていきます。

新販路開拓コンサルティング『WIN-WINネット業務』

当行は新販路開拓コンサルティング「WIN-WINネット業務」に継続的に取り組んでおり、経営改善支援活動を図ることで、地域経済の活性化に努めてまいります。

1.概要

「WIN-WINネット業務」とは、中小規模事業者のお取引先を対象とし、地域の厳しい経営環境に置かれたお取引先事業者を支え、新販路の紹介と事業運営方法の提供・アドバイス等のコンサルティング機能を発揮する中で、売上(本業)支援を行うことで、お取引先と当行の経営の発展に資することを目的とします。

当行が売上支援を組織的、継続的に行うことによって、お取引先と良好かつ強力なリレーション(WIN-WINの関係)が構築され、地域経済の活性化に繋がるものと考えています。

2.取組状況

2021年下期から本格的に本業務に取り組んでおり、契約締結先に対して具体的なコンサルティング支援を行っています。

【実績(2021年9月末)】

契約締結先数:779先 売上支援実績:839先、8,212百万円



新型コロナウィルス感染症への各種対応

■条件変更手数料の免除

新型コロナウィルス感染症により影響を受けていらっしゃる事業者や個人のお客さまを支援するために下記の条件変更にかかる手数料の免除を行います。

対象のお客さま	新型コロナウィルス感染症により、直接的・間接的に影響を受けられた法人・個人事業主及び個人のお客さま
免除する条件変更手数料	事業性のお借入及び住宅ローンについて、以下の①または②の条件変更にかかる手数料。 ①原契約書に定めた最終期限について、その最終期限を延長する場合 ②原契約書に定めた約定返済額について、その約定返済額を軽減する場合
取扱店舗	全営業店
お取扱期限	2022年9月30日(金)※状況を勘案し、延長等を検討します。

■ESG SDGsへの取組み

「南日本銀行グループSDGs宣言」

南日本銀行グループは、国連が提唱するSDGs(持続可能な開発目標)に賛同し、達成に向けた取組みを推進することで、地域の皆さんとともに地域社会が抱える課題の解決と持続可能な社会の実現に貢献し、地域とともに持続的に成長していくことを目指してまいります。

●重点課題と取組方針

《地域経済の回復及び持続的な成長への貢献》

私たちは、鹿児島県を地盤とする地域金融機関として、事業者への本業支援や経営改善支援などの金融仲介機能を発揮するとともに、デジタル・トランスフォーメーション等を活用した金融サービスの提供を通じて、ポストコロナに向け、地域経済の回復及び持続的な成長に貢献してまいります。

《地域社会とのパートナーシップ及び環境問題への取組み支援》

私たちは、地域社会やお客さまと互いに協働し、地元の豊かな自然や歴史的・文化的な遺産を守るとともに、環境保全・気候変動リスクの低減に向けた事業・取組みを支援してまいります。

《全役職員の活躍促進》

私たちは、多様な人材が最大限に個性と能力を発揮でき、働きがい・生きがいのある職場環境を創ることで、質の高いサービス・ソリューションの提供を実現し、人と街が豊かに成長する地域社会の実現に努めてまいります。

SUSTAINABLE GOALS



E:Environment(環境)



ペーパーレス化への取組み

会議用タブレット端末等の導入により、本部内における各種会議を紙媒体から電子媒体に変更するなど「紙」資源の削減に取組んでいます。

まちを美しく

地域の皆さんとのふれあいや環境保全を目的として、市街地や地域の公園などの清掃活動を実施しております。



なんぎんECOカップの開催

ビーチサッカー大会「なんぎんECOカップ」の開催等を通じて青少年の育成および環境保全に取組んでいます。

※「なんぎんECOカップ」では、ビーチサッカー大会に、会場のごみ拾いや様々なエコ活動を盛り込み、スポーツとエコ活動を通じて地球環境保護の意識向上とチームワークや友情の育成を目的に開催しております。

※2020年、2021年は新型コロナウイルス感染症の影響により、開催しておりません。



S:Social(社会)



人材マッチング支援

2020年11月に人手不足や後継者問題等の人的課題を抱える取引先企業を支援するため、公益財団法人産業雇用センター鹿児島事務所と連携協力に関する協定を県内金融機関で初めて締結しました。本提携を通じて、中小企業の経営課題の解決に向けた支援に取組んでいます。



ボランティア活動への参加

鹿児島マラソンをはじめ様々なボランティアへの参加を通じて地域社会に貢献しています。

難民古着支援プロジェクトへの参加

当行では、2021年4月の女性職員（営業店の嘱託・パート・派遣除く）の制服貸与廃止に伴い、着用しなくなった制服を難民古着支援プロジェクト（「わかちあいプロジェクト」）に寄贈し開発途上国の支援に協力する取組みを開始しました。



マネー・ローンダリング／テロ資金供与の防止

マネー・ローンダリング／テロ資金供与の手口に対応するため全店にて勉強会を行い、防止対策の強化を行っています。

なんぎん公式Instagramを通じた地域経済支援

新型コロナウイルス感染症により影響を受けられている取引先の事業者の皆さまや、地元鹿児島の観光地支援を目的として、公式Instagram「nangin_view373#好っじゃ鹿児島」を通じて鹿児島のグルメや商品・サービス、観光地、魅力ある風景などを紹介し地域経済の活性化を支援しています。



アカウント名:nangin_view373

キャプション:好っじゃ鹿児島

URL:https://www.instagram.com/nangin_view373

特殊詐欺被害未然防止への取組み

窓口やATMコーナーでのお声かけやホームページ、ポスターなどでの注意喚起の表示及びキャッシュカードでの振込の一部制限実施など特殊詐欺被害の未然防止に積極的に取組んでいます。

■職員が働きやすい職場づくり

- 受動喫煙防止措置

2020年5月から、当行本支店敷地内および公用車内を全面禁煙としました。これらの取組みにより快適な職場環境を確保し、従業者の健康増進を目指します。

- 仕事と家庭の両立支援

職員が「働きがい」と「働きやすさ」を感じ、最大限の個性と能力を發揮するために職場環境の整備や仕事と家庭の両立にむけ積極的に取組んでいます。

■感染症予防対策

新型コロナウイルスを含む職員向けの感染症予防対策を実施しています。

- 非接触型検温システムの導入
- 時差出勤、スプリット勤務体制の導入
- アクリル板の設置
- インフルエンザ予防接種費用の負担など

G:Governance(ガバナンス)



■社外取締役・監査役の選任

当行では、取締役会を「株主総会の負託により経営の執行を行う最高意思決定機関」としており、その構成メンバーとして、当行および当行グループに在籍経験がなく独立性の高い社外取締役を2名選任しています。また、その執行状況を監視するために、監査役制度を採用しており、当行グループに在籍経験のない社外監査役3名を含む4名の監査役で構成された監査役会を設置しており、監査役は、取締役会及びその他の重要な会議に出席し、取締役会の意思決定プロセスならびに業務執行状況の監督及び監査を行っています。